

居合道たより



居合道ながさき



<長崎県剣道連盟居合道部「古流研究会」報告>

平成 29 年 11 月 26 日 (日)、佐世保市総合グラウンド体育館において、平成 29 年度長崎県剣道連盟居合道部古流研究会が開催されました。長崎県内各地より夢想神伝流、無双直伝流、神道無念流を居合道修行する方々が集まりました。夢想神伝流の講師として居合道教士七段宮崎勝次先生と居合道教士七段川辺一郎先生、居合道教士七段月見一博先生、無双直伝流は居合道錬士七段廣瀬正佑先生、居合道錬士六段濱本勝馬先生より指導がありました。

午前の部は 10:00 より 10:30 まで居合道部長の居合道教士七段高木志伸より「居合道における古流研究の意義」について「檀崎友彰先生及び正岡壹貴先生」の資料をもとに説明がありました。その後 10:30~15:00 まで実技を中心に古流の研究会が開かれました。午後からはより深く、古流についての研究会が実施されました。

参加者は二段 3 名、三段 2 名、四段 3 名、五段 7 名、六段 5 名、七段 9 名、の合計 28 名でした。



恒例の集合写真

神道無念流演武宮崎勝次先生

凛とした姿勢で整列

夢想神伝流は初伝の演武を受講者が変わりながら演武した後に居合道教士七段川辺一郎先生を中心に七段の先生方で「仮想の敵」を実際に相手の位置や木刀を使って、敵の斬る位置などを想定する研究を深めていました。奥居合立業までの演武の後には中伝の「浮き雲」「嵐」「岩波」について、それぞれの師の教えをもとに再現し、確認をしていました。

また、所作や刀法など夢想神伝流の基礎基本をじっくりと行い、初伝の疑問点などを意見交換することができました。なかでも中伝の「逆刀」の稽古では斬りつけた後の体勢を何度も繰り返しました。中伝の低い体勢を「横雲」「稲妻」の業で「浮き雲」「嵐」では相手との想定を指導していただきました。

無双直伝流は居合道錬士七段廣瀬正佑先生、居合道錬士六段濱本勝馬先生より指導があり、大森流から奥居合立業までの演武の後に静心会、剣倫会、平戸厚海会、佐世保剣心会など長崎県内の各道場の相違点を交互に演武をしながら、古流の資料を参考に研究を深めました。古流研究会の最後には神道無念流、夢想神伝流、無双直伝流の研究の成果をお互いに披露するために初伝、大森流、中伝立膝の部を交互に演武しました。



古流の抜きつけについて 理合を実技で説明(古流風) 無双直伝流英信流 中伝の理合

受講者の感想の中から 居合道三段 中野武士 生武館(大村市・夢想神伝流)

今回、はじめて古流研究会に参加させて頂きました。居合道を始めて約5年間、これまで全剣連居合と古流初伝を中心に稽古させて頂いておりました。今回、古流研究会で「中伝」も数本指導していただきました。限られた時間ではありましたが技の凄さもさる事ながら、敵との相互関係を詳しく説明頂き、これまでに無い超接近戦の実戦から生まれた古流に、魅力と難しさを感じました。これから「中伝」を学ぶ事によって、また新たな私なりの居合道が始まる気が致します。ご指導賜りました先生方へ感謝申し上げます。

居合道部からのお知らせ <(一財)長崎県剣道連盟居合道部今後の予定>

12月10(日)	県下剣道祭	長崎県立総合体育館(サブ)	県剣連
平成30年 1月7日(日)	大阪居合道大会	エディオンアリーナ(なんば)	大阪府剣連
1月21日(日)	第2回居合道委員会・理事会	県営野球場	居合道部
3月10日(土)	北九州居合道大会	北九州市立総合体育館	北九州居合道同好会
3月25日(日)	居合道講習会(級審査会)	小佐々スポーツセンター	居合道部

※第2回居合道委員会・理事会が平成 30 年 1 月 21 日(日) 居合道委員会 12時~14時 居合道理事会 15時~17時に長崎県営野球場第 2 会議室において開催されます。議題は平成 29 年度事業報告・平成 30 年度事業計画案・予算案・平成 29 年度県剣連年会費及び居合道部年会費納入報告・平成 30・31 年度役員改選・居合道委員報告などです。居合道委員・居合道理事の出席をよろしくお願いいたします。

※12月10日(日)県下剣道祭には全日本居合道大会(広島)選手と小林保彦先生が参加します。

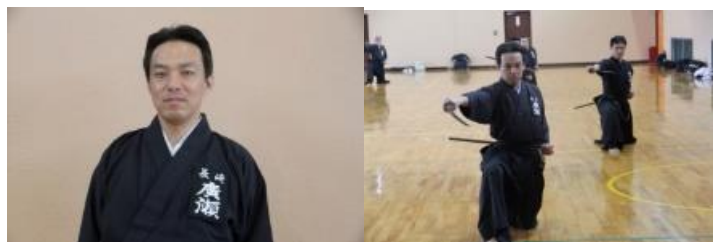
＜居合道中央審査会(東京江戸川スポーツセンター)＞七段 廣瀬正祐合格！！

平成29年11月18日東京都江戸川区スポーツセンターで開催された居合道七段・六段審査に長崎県からは六段3名受審、七段1名受審しました。七段では廣瀬正祐(静心会・長崎市)が見事合格をしました。七段受審者131名、合格者29名、合格率22.16% 六段受審者245名、合格者55名、合格率22.4%でした。日頃の稽古に対する熱い思いや弛まぬ努力の成果が現れたのだと思います。おめでとうございます。また、本県から六段受審者3名の方も是非、次回平成30年7月に和歌山県で開催される審査会で合格されることを心から期待いたします。

居合道 七段合格記 — 師弟同行で拝領した居合道七段 — 廣瀬正祐 静心会(長崎市)

この度、東京都江戸川区スポーツセンターにおいて開催された居合道中央審査会で居合道七段を受審し、合格をすることができました。七段に関しては、経験や居合道への理解など、自分に不足するものが多々あり、受審はまだ早いと思っておりました。また、平成28年秋から平成29年秋までは一切の試合、県外の講習会等を自粛しておりましたので、当初は今回の審査会も受審しない予定でしたが、師匠と何度も話し合った結果、平成29年9月になってから受審することが決まりました。今回、審査会に向けた稽古では、様々な苦しみを味わいましたが、師匠からは「これまでの稽古と自分を信じるように」と言われていましたので、苦しい時にこそ、その言葉の意味を考えるようにしていました。

私自身、経験や居合道に対する理解など、まだまだ未熟なところが多々あるかと思えます。七段としては未熟もいいところですが、これからもご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願いいたします。



七段合格廣瀬正祐(静心会・長崎市) 古流研究会で演武する廣瀬正祐



東京都江戸川区スポーツセンター 審査前の稽古 七段131名受審

＜ふるさと伝統芸能祭「居合道演武」報告＞

平成29年11月23日(祝日・木)、佐世保市平瀬町の佐世保文化ホールで「ふるさと伝統芸能祭」が開かれ、居合道、剣舞、日舞、詩吟、尺八など12団体、48演目、95名の熱演に佐世保市民文化ホール約300名の観客が日本の優れた伝統美の麗しさと力強さに感動をしました。

主催の「日の本流かけはし剣舞会」(梯正和会長)は「日本の優れた伝統芸能を守り伝え、多くの佐世保市民に親しんでほしい。また日本の良さを世界に発信していきましょう」とあいさつしました。

佐世保市や県内外から12団体、幼稚園児からお年寄りまで95名が日頃の稽古の成果を披露しました。勇ましい剣さばきや殺陣で会場を魅了しました。全国総文祭「剣舞」長崎県代表で出場した高校生は「子どもたちの演武が可愛かった」と話していました。

私も居合道普及を兼ねて演武してきました。ステージは檜舞台の素晴らしいものでした。いつもより気持ちよく演武することができました。これで少しは居合道会員が増えることを祈りながら12月下旬の寒さでしたが、頑張って演武を披露しました。(報告：高木志伸(葉遊会・佐世保))



ふるさと伝統芸能祭集合写真

幼稚園児の剣舞披露

高校生の剣舞



会場は佐世保市民ホール

夢想神伝流「初発刀」

夢想神伝流「流刀」